

災害等発生時の児童の登下校と安全確保について

横浜市立東本郷小学校  
校長 堂腰 康博

	災害等の状況や情報	学校・家庭の対応	学校からの連絡
登校前	①「特別警報」「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「降灰予報」 発表継続中→午前6時の段階で判断	・全市一斉に臨時休校(給食も中止) ・午前6時の段階で横浜市内(神奈川全域または、県東部または横浜・川崎)が「特別警報」「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「降灰予報」発表継続中の場合は、当日臨時休業となります。	
	②「Jアラート発令」に関する情報	・神奈川県内に警報が出ている間は登校を見合わせ、自宅待機となります。	・警報が解除されたらメール配信で連絡します。
	③南海トラフ地震に関する臨時情報 地震発生の可能性が相対的に高まったと判断された場合	・警報発令中は登校を見合わせてください。 原則として休校にしません。メール配信後に登校を開始してください。 ・可能な方は、付き添いや通学路に立つなど、安全確保にご協力ください。	・警報解除と判断したらメールを配信します。
	④横浜市内のいずれか1箇所以上で震度5強以上の地震が発生	・当日、及び翌日が原則として全市一斉に臨時休業となります。 ・児童に何らかの被害が生じた場合は、必ず学校にご連絡ください。	・学校長の判断により、安全が確認できた場合、緊急メールにて授業を行うことを連絡することがあります。
	⑤交通機関の計画運休	・大型台風の接近や大雪の影響などで、市内鉄道会社全社(JR線、東急線、みなとみらい線、京急線、相鉄線、市営地下鉄線、シーサイドライン)の計画運休が判明した場合には、全市一斉休校となります。	・一斉休校の際は、メール配信でも各家庭にご連絡します。
	⑥暴風警報を伴わない大雨・洪水警報発表・その他注意報発表	・原則として通常の登校です。 児童の登校については、地域の状況・登校時の児童の安全性を考慮して、保護者が判断してください。登校を見送る、または遅れて登校する場合、その旨を学校にご連絡ください。この場合は遅刻・欠席扱いにはなりません。	・原則として、学校からのメール連絡はしません。
	⑦上記①～⑥以外の状況で、児童の安全に配慮を要する事態が発生	・登校の際は、保護者が学校または、安全な所まで付き添って来るなど安全についてのご配慮をお願い致します。	
登校後(在校時)	①「特別警報」「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「降灰予報」発表	・児童登校後に①～③に示す状況となった場合、保護者あるいは保護者の届出による代理人への児童引き渡しとなります。 ①～③に示す状況となりましたら連絡がなくても、各自の判断でご来校ください。	・「児童引き渡し」の連絡は、メール配信にて、各家庭にご連絡します。
	②「Jアラート発令」に関する情報	※引き取りがない場合、児童は学校に留め置きとなります。学校職員が家まで送り届けることは安全上いたしません。 ※有事の際の車での引き取りは、学校周辺の道路に混雑を招き、大変危険ですので、絶対におやめください。	
	③横浜市内のいずれか1箇所以上で震度5強以上の地震が発生		
	④上記①～③以外の状況で、児童の安全に配慮を要する事態が発生	・保護者、代理人への児童引き渡し または緊急集団下校	・児童引き渡しまたは緊急集団下校の際は、緊急メール配信・電話連絡を行います。

※早朝のメール配信は、職員の被災、停電、メールダウンなどで不可能または遅れる場合があります。メール受信の有無で判断しようとする、警報が出ている悪天候や悪状況の中で登校してしまうなどの危険が生じますので、まずは「警報」により、各家庭にてご判断ください。

「情報の取得について」

- 横浜市のホームページ (<http://www.city.yokohama.lg.jp/>) の「防災情報」のページから、「緊急情報」や「防災情報」→「横浜市域の警報・注意報」で警報・注意報を確認してください。
- その他 ①NTTの「177」 ②テレビ・ラジオの「気象情報」等

